

公認スケートコーチ2
資格概要

2023年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本スケート連盟	
養成目的		都道府県レベル(リージョナルレベル)のスケート競技者の強化指導にあたる指導者を育成する。初めてスケート靴を履く子どもたちなど初心者を対象に、スケート競技の基礎的実技指導にあたる指導者を養成する。	
役割		初心者や子どもたちに、スケートの基礎を教えるとともに、スケートへの興味を持たせ、大人は生涯スポーツとして、子どもたちは競技スポーツとしてスピード・ショート・フィギュア競技へ移行出来るよう指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満20歳以上で、以下のいずれかを満たす者。 ①日本スケート連盟に登録していること。 ②日本フィギュアスケートインストラクター協会に正会員として登録されている者。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅱ(135h)
		専門科目	スケート専門科目(40h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅱ:17,600円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	専門科目:11,000円(税込)※別途実施団体が定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<p>■講習会 カリキュラムに基づき日本スケート連盟を主として集合講習会と通信講習(レポート)により開催する。実施計画については、日本スケート連盟と日本スポーツ協会で審議の上決定する。</p> <p>■検定試験 本連盟事業委員会が作成・出題し、筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定とする。</p> <p>■審査 合格者の判定は筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定結果を基に日本スケート連盟指導者育成委員会で審査の上、原則として満点の6割以上を合格とする。</p>	
登録に係る内容	登録料(4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:0円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円	
更新登録要件	資格有効期限が切れる6か月前までに、最低1回は日本スケート連盟が定める研修または日本スポーツ協会(都道府県体育協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項			

スケートコーチ2

2023年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① スケート 基礎理論	①	スケート競技の統括組織(日本スケート連盟の役割)	1.00 h	0h	1.00 h
	②	スケートの特性(概要, 歴史, 用具)	2.00 h	0h	2.00 h
	③	指導者の役割・倫理・行動規範・ハラスメント・アントラージュ	1.00 h	0h	1.00 h
	④	スケート競技概論1 (用具, ルール)	2.00 h	0h	2.00 h
	⑤	スケート競技概論2(発育・発達)	1.00 h	0h	1.00 h
	⑥	スケート競技概論3 (生理学的特性と体カトレーニング)	1.00 h	0h	1.00 h
	⑦	スケート競技概論4 (バイオメカニクスの特徴)	1.00 h	0h	1.00 h
	⑧	スケート競技概論5(ドーピング)	1.00 h	0h	1.00 h
	小 計		10.00 h	0.00 h	10.00 h
② 実技	①	基本スケータリング(氷上)	6.00 h	0h	6.00 h
	②	初心者指導からスケート競技者の発掘・育成	1.00 h	0h	1.00 h
	小 計		7.00 h	0.00 h	7.00 h
③ 指導実習	①	競技別基礎技術指導法(氷上)スピード/フィギュア	6.00 h	0h	6.00 h
	②	スケート競技のコンディショニング	3.00 h	0h	3.00 h
	③	スケート競技の安全対策と救急処置法	2.00 h	0h	2.00 h
	④	スケート競技の情報・医・科学的基礎	2.00 h	0h	2.00 h
	小 計		13.00 h	0.00 h	13.00 h
④ 通信	①	指導教本を読んでレポートを提出	0h	10.00 h	10.00 h
	小 計		0.00 h	10.00 h	10.00 h
			30.00 h	10.00 h	40.00 h